

素盞鳴神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は弘化3年八坂神社（京都）の御分霊を勧請し、社号を祇園宮と称した。

明治15年神社明細帳書き上げの際八坂神社と改称した。明治29年5月本殿改築遷座祭を執行の時に、素盞鳴神社と改称した。

当地は、往古の吉備穴海の一部であり、後世も旧東高梁川氾濫の流跡に連なる地域であったため、水の神、疫病除けの神として崇敬されるばかりでなく、「芽生える」、「成長する」、「発展する」といった荒魂の神として広く地元民に信仰されて来た。

昭和16年5月幣殿、拝殿を改築した。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	02002
神社名	素盞鳴神社（スサノオジンジャ）
通称名	
旧社格	無格社
鎮座地	〒710-0023 倉敷市帯高無番地
電話番号	
FAX番号	
駐車場	無
御祭神	素盞鳴命
御神徳	
主な祭典	5月4日：春季例大祭 8月5日：夏越祭（大祓） 10月第2土・日曜日：秋季例大祭

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項

氏子地域

交通アクセス

J R瀬戸大橋線・宇野線茶屋町駅から西南へ1 km 県道藤戸早島線中橋の正面

神事一覧

夏越祓 祭礼日時：7月末日の日曜日19時

文化財指定： 無 [神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

